

調達

素材の良さがそのまま商品の価値になっているカルビーグループの商品は、原材料によって出来映えが左右されます。お客様の期待に応えられる品質の商品を安定して供給するため、産地、生産者と連携して持続的な原材料の調達への対策を講じています。



産地、生産者と密に コミュニケーションをとり リスクに対処します

ポテトチップスの原材料は生の馬鈴しよです。2016年度、主要産地の北海道が台風に見舞われ、2018年3月期は馬鈴しよ不足でのスタートとなりました。いくつかの商品に休売せざるを得ない状況に陥り、お客様には多大なご迷惑をおかけしました。このような大規模な自然災害はますます増えていくリスクがあります。特に馬鈴しよは調達できる産地が集中していることから、リスクマネジメントの施策を積極的に見据え、定定的な調達に

努めています。また、世界規模の気候変動によって、国内で生産される農産物や海産物に限らず、コーン・小麦・オーツ麦など海外産の穀物の安定的な調達が困難になっていく可能性があります。海外から調達している原料についても馬鈴しよと同じく、産地の多様化、新しいパートナーの開拓などを進めています。

原材料調達のリスクコントロール

馬鈴しよ

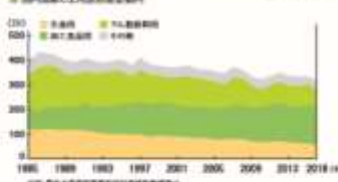
国内全体では馬鈴しよ生産量が年々減少する傾向の中、加工食品用の馬鈴しよの生産量は増加しており、カルビーグループは調達量を増やすことができています。現在では全国年間生産量の約16%の馬鈴しよを使用しています。また、国内からの馬鈴しよ調達のうち約8割は北海道産です。今後も質の高い馬鈴しよを安定的に調達するために、右のような取り組みを進めて、自然災害などのリスクに備えていきます。

- 1 北海道以外の国内産地の開発
- 2 生産者への情報提供、労働軽減の支援
- 3 稲作等その他作物、馬鈴しよの他の用途からの転換の働きかけ
- 4 病害虫に強く、保存に適した品種の開発

※ カルビーグループの馬鈴しよ調達量



※ 国内産馬鈴しよ内産地別調達量



※ 主要な国内馬鈴しよ産地の各産別調達



「フルグラ」原材料

「フルグラ」の原材料に關しては、主に海外から調達しており、現地において優れた品質と安定した量を確保する交渉をしています。また、様々な調達リスクに備えて、産地の多様化、新しいパートナーの開拓を進めています。

「フルグラ」原材料主要産地一覧

オーツ麦	オーストラリア	コシノカ	フィリピン、インドネシア	小麦粉	日本	バナナ皮	タイ
大豆	タイ	いちご	中国	小麦粉	オーストラリア、日本、アメリカ、カナダ	バナナ皮の殻	中国
小麦胚芽	アメリカ、オーストラリア、日本	レーズン	アメリカ	アーモンド	アメリカ		
ココナツオイル	アメリカ	ライオン	フィリピン	りんご	中国		

(2018年4月現在)

サプライチェーンマネジメント

グローバル視野で持続的な調達活動を進めるために、「カルビーグループ調達ポリシー」を取引先と共有し、サプライチェーン全体での調達方針の徹底を行っています。また、トレーサビリティの観点では、馬鈴しよは原料情報を確認して品質、安全性を担保しています。馬鈴しよコンテナには、産地、品種、生産者、収穫の履歴、収穫日などの情報がバーコードとして付いており、この情報をもとに馬鈴しよの状態を確認し、最適な生産管理を実施しています。バナナ皮についても取引先と協働して、環境・人権問題にも対応し、持続可能な調達に向けて活動しています。

バナナ皮

不二製油グループ様の取り組み

バナナ産地における環境・人権問題の要因の一つとして、小規模農家による生産性の低い農地開墾が指摘されています。カルビーグループはバナナ油を安定して調達している不二製油グループ様は環境NGOのWWF Japanとともにグループのサプライチェーンの一部の小規模農家における生産性向上と人権・環境に配慮した農地開墾の両立を目指し、教育支援を行っています。

